

2022年10月31日

各 位

会社名日本電気硝子株式会社代表者名社長松本元春コード番号5214東証プライム問合せ先取締役常務執行役員森井守TEL 077 (537) 1700

2022年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年2月2日に公表しました2022年12月期通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022 年 12 月期通期連結業績予想の修正 (2022 年 1 月 1 日~12 月 31 日)

11 1011 11 /1/3/20/3/20/11 /1/3/20 11 /1 11 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1					
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 330,000	百万円 37,000	百万円 37,000	百万円 30,000	円 銭 322.43
今回修正予想(B)	330,000	25, 000	35, 000	30,000	322.43
増減額(B-A)	_	△12,000	△2,000	-	_
増減率 (%)	_	△32.4	△5. 4	_	_
(ご参考) 前期実績 (2021 年 12 月期)	292, 033	32, 779	44, 979	27, 904	290. 98

2. 修正の理由

原燃料価格の高騰や円安の進行等によるコスト上昇がさらに利益を圧迫しています。また、FPD用ガラスの稼働率低下による原価高の影響も大きくなっています。引き続き費用削減、生産性改善、需要動向に対応した稼働等に取り組むとともに、製品価格の改定やサーチャージの回収を進めることで収益性の維持に努めてまいりますが、営業利益は前回発表予想を下回る見込みです。なお、当第3四半期連結累計期間(2022年1月1日~9月30日)において、営業外収益に為替差益を計上したことが経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益を押し上げています。

当第3四半期連結累計期間の業績及び以上の見通しを踏まえ、2022年12月期通期連結業績予想を上表のとおり修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、 今後の様々な要因によりこれらの予想値とは異なる可能性があります。

以上